

学年だより

# コーナリング

令和4年9月26日  
荒川区立第五中学校  
第2学年 No. 16

## 道徳授業地区公開講座が開催されました。

9月10日(土)に道徳授業が公開されました。2学年は「国際理解」をテーマに、授業が行われました。題材は第二次世界大戦中、ユダヤ人にビザを発行した杉原千畝さんの物語でした。国際社会に目を向けることで視野を広げ、世界平和に貢献できればと思います。

### 杉原さんの生き方をどう思いますか。(1組感想)

- ・とても尊敬します。なぜなら、自分や家族に危険をもたらすかもしれないけれど、自分たちの目の前にいる何千人の命を救うと決めて最後の最後まであきらめずビザを発行し続けている姿がすごいと思ったからです。
- ・困っている人がいたら助けたい。命を助けるのは何より大事だからすごく優しい人なんだなと思った。
- ・誰に何を言われても真っすぐで、途中迷いがあっても気持ちを変えずにいられたことがすごいと思った
- ・自分では絶対にできない判断だし、一人で書ききるなんてすごいしその思いにもびっくりした。



### 世界平和に貢献するために私たちができること(2組感想)

- ・世界を動かす人になれるように勉強する。 ・戦争の歴史を理解し、戦争は悪いことだということを世に知らせる。
- ・戦争を起こさせないために選挙に参加する。 ・世界の人々と分かり合えるように外国の言葉を学ぶ。
- ・授業をしっかり受ける。 ・自分たちの現状を知って募金活動などに参加する。
- ・ニュースを見る。 ・貢献するために勉強する。
- ・宗教や国籍だけで差別する人がなくなればそもそもの問題は起きないと思うので授業を真面目に受けてしっかりと世界の人々についての知識を身につけていく。 ・他国と交流をよくする。
- ・世界のことをよく知りいろいろな視点で物事を考えて、正しい答えを出すこと。



### 杉原さんの苦悩の末の行動には、人々に対するどのような思いが込められているのか。(3組感想)

- ・ナチスの命令でこれだけ多くの人が、殺されてはいけない。できるだけのことをして助けてやりたい。
- ・外交官として助けたのではなく、人として助けようとしたのだと思う。
- ・少しでも多くの命を救いたい。自分のできることを最大限にやりたい。

### 自分が杉原さんの立場だったらどうするか。(3組感想)

- ・外務省の命令に背く勇気がないと思う。しかし、できるだけことはしようと思う。
- ・二度と日本にいる友人に会えないのはつらいからやれないかもしれない。
- ・自分の生活や仕事のことは後で考えて、ビザを書くと思う。自分のできることをやる。



## この夏までに活躍した2学年生徒

### ソフトテニス部 女子(団体)都大会出場(二回戦進出)



### 剣道部 男子(団体)都中学校総合体育大会 団体戦ベスト16

T. E. / S. R.

### 第5ブロック中学校夏季剣道大会 女子個人

N. S. 都大会出場



### 吹奏楽部 第62回東京都中学校吹奏楽部コンクール 銀賞

S. W. / H. M. / K. S. / Y. K. / R. U.



### 英検合格

3級 O. H.

4級 I. S. / K. S.

5級 H. M.